

平成 28 年 3 月 2 日

保護者の皆様

府立守口東高等学校

校長 中島 章光

学校教育自己診断の結果について

学校教育自己診断にご協力ありがとうございました。生徒 786 名、保護者 424 名の回答をいただきました。26 年度のアンケート結果と比べますと、全体的に学校の教育活動に対する肯定的な評価の増加が、生徒、保護者双方のアンケート結果に見られ、学校といたしましては大変うれしい結果となっています。簡単ではございますが、今年度の結果につきましてご報告いたします。

(生徒の回答について)

「学校に行くのが楽しいですか？」に対する「良く当てはまる」「当てはまる」の肯定的な回答が 71.5% (昨年度 67.2%) でした。「学校行事が、楽しく行えるように工夫されている」に対する肯定的な評価も 71% (65.7%) で昨年度より更に充実したことがうかがえます。「授業がわかりやすいか？」に対して肯定的回答は 58.9% (55.8%) で、やや改善されました。「守口東高校に一番望む授業はどれか？」に対して「生徒に応じてレベルやスピードを細かく調節してくれる授業」を選んだ生徒が 37.3% (34.3%) と最も多いのですが、「高校生として基礎学力が身につく授業」を望む生徒が 30.6% (26.2%) と増加し、意欲的に授業に取り組む生徒が増えていると考えられます。教員へのアンケート「授業で一番気を付けている点は何か？」に対して、「生徒の進路希望が実現できるように学力を高める授業」が 13.8% (10.3%) と伸びており、生徒の意欲に引っ張られる形で教員の意識も変化しているのかもしれませんが。生活指導や進路指導に対する肯定的評価はそれぞれ 69.6% (66%)、74.2% (70.2%) と上昇傾向にあります。

(保護者の回答について)

昨年度より肯定的な回答が増加しています。また、「校長、教職員は学校をよりよくしようと頑張っている」につきましても 77.2% (72.5%) となり、私どもの教育活動に対するご理解を深めていただいていると考えます。引き続きご期待に添えるよう努力いたします。本校への志望理由につきましては生徒、保護者とも「通学の利便性」が最も多いのですが、「教育内容」や「学校行事」を選ぶ生徒が 18.8% (21.1%) と減少し、保護者では 27.2% (21%) と増加しています。内訳を見ると、生徒は学校行事などの楽しさを求め、保護者は進路に結び付く教育内容を期待されていることがわかります。私どもは、今回の良い評価に安住することなく、今後も生徒や保護者の皆様のニーズにあった授業、部活動、学校行事などの充実に努めてまいります。今後ともよろしく願いいたします。(尚、詳しい集計結果につきましては、同日に公開しました、[「平成 27 年度学校教育自己診断集計結果」](#)をご覧ください)